直接交渉を避け

國際會議に期待

支那側要人躍起運動

・朝九時半から代 宋子文、職権的

向た示して来たので、調査関連日の一谷が支那側に有利ならざる傾

報告期限延長の

表決口默認

聯盟に通達方訓電

日支關係重大展開

さの意味の壁明和養した

等ご協議

動け鷹山において蔣介森に

露滿修交條約締結の 近く

果鐵問題日別個日交涉

だけ、満洲國本認問題さか「れるに至つたので、右に對し外務」し満洲國政府と關係諸國との間に ・別せ予漢關を接收すべき、「ションを惹起すべき」と集勝さ、限り自紙的主場をさり、本性に關しれに関東せなった日養 | 満洲國政府の前 らんで國際館に必ずや一大センセ | 悠易では大連深層問題を除き継ぶ | 問題が代する

帝國日全然干與せの方針

聯盟は頼むに足らぬ 露と復交し、武力抗日準備せよ **麒維鈞、蔣介石に進言** 

南京政府が聲明を發す 南京要人學良 東京十八日費』産業組合中央金 東京十八日費」産業組合中央金 五月末には途に一億五百二十八萬 五月末には途に一億五百二十八萬 全郷徴収並に堆資は行はの事を言するに至ったことが主地である會に日本銀行監験は未搬込株金の地方資金の供給を不可要能に顧出、應座撮影と統付金融度の採用を樹が「帰る潜源狀態に関った関係から「東京十九日登」日銀保整理備の「緑を電現するに至った、地方銀行「東京十九日登」日銀保整理備の「緑を電現するに至った、地方銀行 金庫貸出增加

少将~進級 李兵第五十九縣隊長 李兵第五十九縣隊長 常九師廟參謀長 谷 賞夫

十一日法株會さなったので全権連 十一日法株會さなったので全権連 中 と軍総間組及びローザンヌに引権 統一機關の首腦に

中 軍司令官は樂

【ホノル・十八日教】太平洋問題 かナダアルペルタ州パンフ市で開 能する事に決定直に養養した、太 能する事に決定直に養養した、太 ではこれが初めてどある るのはこれが初めてどある

キアソン氏も今朝一時間以上に直をサソン氏も今朝一時間以上に直をサス外間サイモン氏及び代表 つて質的軍権の質際的方法に関し 【東京十九日景】わが在南統一機 藤大駒が最も有力融されてゐる、 電電館とみらるゝので、陸軍では | 東軍市舎館さして名繁慶々たる本 軍武館(大駒)を低齢される事は | 東軍市舎館さして名繁慶々たる本 軍武館(大駒)を低齢される事は | 東軍市舎館さして名繁慶々たる本

を除く) 探信の歌迎會を開いた は解絶就夫人共能の郷密順(日 野菜の討議を開始した、十八日

發表事情 |東京十九日登] 高橋蔵相は俯瞰

滿蒙對策に關し

ハ講師の顔觸は

グ大佐の一派

突如行動開始

述った。 部隊は山海關

錚々の權威揃ひ

二十四日夕奉天中學で開催の

內務省

所信を披瀝

十九日午前八時二十五分東京縣 中の西閩寺公を訪問流線の現況及 中の西閩寺公を訪問流線の現況及 中の西閩寺会を訪問流線の現況及 東京縣 東京野東京縣 東京縣 一發】內田滿銀總裁 内田滿鐵總裁園公を訪問

大一特十名は 職等的ら南京政府最高要 大一特十名は 職等的ら南京政府最高要 大一特十名は 大一特別は 大一特別は 大一特別は 大一特別は 大一特別は 大一特別は 大一特別は 大一特別は 大一特別は 大一時別は 大一時別 大一時別は 大一時間に 大一時別は 大一時間 一一時間 大一時間 大一時 大一時間 大一時間 大一時 大一時間 大一時間 大一時間 大一時

調査團に

最後の歎願

一段落に努力

根に報告二十一日帰任の書 新機關案の閣

專任外相就任後

戦の如くであるが、原 見本市 東青者を選べて家

天における第三回滿州見本市際 展展調査會第一部長宮崎正義、関東軍参謀竹下義崎中佐、清線、副の決定をみた

本社主催 見本市講演會 大佐矢脚の後にも廃脱だれたるも大佐矢脚の後にも廃脱れておったが、本日突如行動にかに動ける 「サンチャゴ十八日餐」チリーの

満洲の幣制は 江戸時代その儘 三田村鳶魚氏の談

八日再度來連、市内勝町の

の氣持は個分のんびり

復黨運動一段落

民政幹部は尚も注視

脚友田秘書、知事、市長その他數 上決定すの他一行十三名に誕られ午後一時 頃には解かに贈つた手術するかざ

急速に實現困難

今度の總會で重役は改選

達すべく各府縣の先發員は

伍堂理事談

北支交代兵

昨日凱旋

未拂込金の徴收 解次氏が最ら有力さされてゐる 國民精神に関し學問的研究をす

九日發』文部省は現下の一

(統統 ) 大八日午後東後順後至で がよび同じ壁に繋する政府の方針。 がよび同じ壁に繋する政府の方針。 大職的るため作業海鎮理事は二十 大職のるため作業海鎮理事は二十

な決める、四頭政治の統一に件 な高級の組織改正も色々新聞に 出てゐるが少なくさも現在まで の新聞に現ばれてゐる範圍では あの滿疆組織改正をと新聞に まにすぎないもので私なごも 実にすぎないもので私なごも

擧つて見送りませう

東天津事題で寡兵を以てよ

滿洲少女使節

けふ午前十時出帆

増資等は行はす

日本銀行當局言明

〇名は定野突代のため本日午前八 時二十九分天忠安訓読の途につい た、混道道に驟頭には見送りの在 が野人で埋められ清陰の感謝な様 北平部除歸還

前六時北平發展間民の盛大な見送 二十三日字品着

太平洋問題會議

本年はカナダで開く

子監視は二十三日の豫定である。総字品地で内地に凱旋した、なほ衆皇島の部隊と合し午後二時御用 RYOTO 日本々愈 夏 七階サンマ 神入場の方はアイスクリームを 和入場の方はアイスクリームを 神入場の方はアイスクリームを 神入場の方はアイスクリームを 神入場の方はアイスクリームを 神入場の方はアイスクリームを 神入場の方はアイスクリームを 神入場の方はアイスクリームを 神入場の方はアイスクリームを 神入場の方はアイスクリームを 神入場の方はアイスクリームを 石宮稻荷祭典擧行 HOTE 日間

ともハローの歯



悪店 にあり

線艦上海鬼で大人、金銭及び長崎

「無岡十九日餐】十八日午後六時で脱さ汽車の旅の疲れか午後八時で脱さ汽車の旅の疲れか午後八時で脱さ汽車の旅の疲れか午後八時で脱さ汽車の旅の疲れか午後八時で 重光公使容體良好

奉天電話】 滿洲見本市 準備整ム

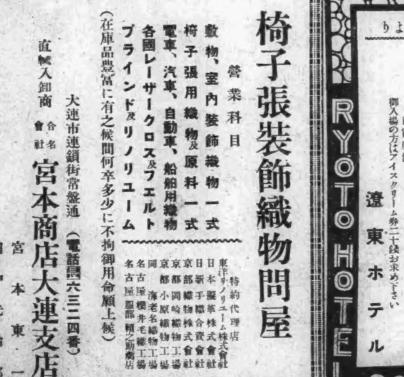
訴派は未

した痛々しい変な

米

社會式物质造造是





懲誤及び總督は爾支殿書間の権級の権を所有し設立されたが東支の

ランス資本家は藤亜銀行の大株主

るものは成素と東支な体熱にる微 無関さし瞬間政府共同概念さな を整態でする。この二大原則は を整態である。この二大原則は を変形である。この二大原則は を変形である。 本

大学学院の関係を表示して、

「大学学院」では、

「大学学院、
「大学学院、
「大学学院」では、

「大学学院、
「大学学院、
「大学学院、
「大学学院、
「大学学院」では、

「大学学院、
「大学学院学院、
「大学学院、
「大学学院、
「大学学院学院、
「大学学院、
「大学学院、
「大学学院学院、
「大学学院、
「大学学院院、
「大学学院学院院、
「大学学院学院院、
「大学学院、
「大学学院院、
「大学学院院院、
「大学学院学院院院、
「大学学院学院院

浦州の交化に都典した戯い極大かくロシア人が東支機道を通じ

へ氣湧く

満洲國展(大阪白木屋會場の

一部)

電話を機能と選起した。これがた 明の運転約二十名襲撃し襲長及び 明の運転約二十名襲撃し襲長及び

の東部震な衰し見山に随つた我極

るるが左のごさく彩州の蛇成織を及ぼす影響大なるため湾目されて

出一能に関ったか は中年度は疑手に

形してゐる(単位千噸)

五月一五〇、六里のたからなほ常ができるが、一郎な

糧秣輸送隊 兵匪七百を撃退

+

滿洲國

の對露關係

は急遽東上したが、こは

さの突衝の下打合せであるさ

三、佛資本家が經營に参加希望

ハルビン特派員

待つて梅び参加せんさする希望も からしまりの あくし 東支螺道に

東支の持つ権益甲級土主権に関するができる。

現・角一九二四年の緊飛協定に

仕間地別の成績は左のご

るに足らわが、小な

に関するものでありしやうに、 露本協定の最重要都分が東支郷

ふまでもな

ス資本家を代表するオストロウモーにすらごうう…… 取ば、これで、 一八年から一九二四年までは密亞・シア人を排斥すべしている。又ロシア・銀行株型たるフランス資本家さ北、決してないのである。又ロシア・銀行株型たるフランス資本家さ北、決してないのである。又ロシア・サまではロシア環白の経験、一九一つて如何に選進しても東支から

報

(日曜月)

(=)

ラジ

一年計畫、豫算一

北滿作付面積は なほ嫌難は二千萬個見館である
民七萬名を送るにが針決定した。

日理在の非満信輸級環は左の短く都た智様機能によれば本年六月一本のルビンロシャ人酸素食膳所の 昨年より 哈爾濱露人商議調查 に従事することが出来なける大豆の作柄駅沿おける大豆の作柄駅沿

れさ同一状態の下にあり、目下小麥の作付條件もまた大豆のそ

順、その他はな なほ小米子(栗)の敬養機制高は

その他は終百四十萬廟で、こ。原至一萬廟さ歌歴されてゐる。「十五萬廟、玉蜀泰は九十五萬」作物の總敦極高は九百五十萬廟、「小米子(梨)の敬極慄想高は「において條侘が良蛇さなれば北滿 來る廿三日には

%原型──%減さなり、若し颗平 れな要するに北浦作付廊機は一干

日目上前山に魅らの艦辺線にて整 来會者があるわが社の満洲展は四 下腹特閣十九日襲)連日多數の 益々盛況の満洲國展 工業組合の招宴

講演と映畵の會

時から生玉帝年順主催く議覧と映い時から生玉帝年順主催く議覧と映い を種の品を精悪にノートする無志 から多数食場に詰めかけ、中には 「特來の滿洲について」の講演が の な探禁し滅河の酸工業に関する座 やにて満日動迎の意味かられ渡っる を やにて満日動迎の意味からつて天 を からが続きれた。 案。 実育を開催した、前記諸氏と 実育を開催した、前記諸氏と に関する。 を接続し満洲の酸工業に関する。 来、大阪府ご称課長久保氏等の養 と日本エナメル島山、総轄工製織 を日本エナメル島山、総轄工製織 大阪特電十九日皇 満洲岡ル 藤 が平脚点山さ連絡し反古林軍さも 行犯人は元哈市郵政管理處に征統 してるた品線三(馬)なるもので在 してるた品線三(馬)なるもので在

科官連繫し反滿洲國運動を企踊し 上海から潜入 馬占山應援に

思愛するさて十一日北平を通過十二階部長以下十二名を連れ馬出山に 年決死流日報國會話廳黃淞東は監

敦化の東北方に

優勢な匪賊

満方面より百五十名、 四日無沙に 到着家古を経てチチハ四日無沙に 部でまる さて十一日北平 た過過十 より三百名の運販が帽兒 【京城十九日發】十九日 帽兒山に匪賊 頭消滅方面

米新課

職は多大の撮響を出した 中に だくべき 巨地 ち受くべき 議會を通過した タイヤ、窓道器 お法教

電標な兵庫の整轄を受け継載を変 育地帯倫駐屯のわが○中陸は美知 して目下を越中である では、一大日午後三時ごろ就化東北方の め坂河駐屯の守護隊は現場に銀行

わが軍の死傷九名

柳樹河驛を

た「長春電話」

**医療附近に集結の連販討伐に配つ**「ハルピン十九日餐」南部線双級

照賊襲擊

真体十名、酸の遺棄したる死體三十一時ハルゼンに陰遠した、二十十一時ハルゼンに陰遠した、二十十一時ハルゼンに陰遠した、二十十一時ハルゼンに陰遠した、二十十一時の根部隊は「酸の療滅したる死體三

満鐵の賣炭成績

豫想外の好成績

**驛長助役を拉** 

稅影響 国内政税事務報 来たのし

そのカで日支水道の発和策な駅とみで傾かさ音波は人とするのだが 際か物の分つたのがあつて

とこと後歌たなるため注目されてし、昨年度は観報説たる際楽院が輸業機能が続後は満興全體の製態に月二八〇千順で観観してゐる、だ。昨年度不振の後か受けて今年度の一ゐるが、昨年度は四月二二〇。五 支那向輸出漸次恢復 僕の九國修練のある始末もつけ し別国さしては華府實践におけ の、敢て國際會議の御町 銭入園指総の決議を

們女教員論

内以行十五 すらさは傷中

を送る

幼鬼の

をさせてるますが之は六月一杯で止める後定でした。今後は何 深感のない機出来るだけ野外でやらせることにいたします。

◆解に此のごろのやうにガラス月

◆紙上に報ぜらるゝが知き悲惨な 生

十餘名の鞭死傾者を出した模様と た、離の孤紫多大にして我職も三 た、離の孤紫多大にして我職も三 馬ご通謀した 犯人を逮捕 吉敦線廠売舗資光浄間二百八十五吉敦線廠売舗資光浄間二百八十五 賊の妨害で

輕便列車を終め 青鳥第一 九日午前八時 五埠頭 

で市民郷を執行す

こでは大連総書公司で十八日後別称が立った五ケ年記載の深まで行き幅みを傷へられた五ケ年記載の深まずも政府間に二千は大連総書公司で市政府間に二千度のでは、大連総書公司で十八日後別が成立。 契約成

無で、 郵販音々の職職な事業と能 連着を把握するを育ぜさる彼等の のは、 要人女化の

管地視察の機會を見へたのでやった。機会よく説明して降かせたことが、機会よく説明して降かせたこと

非常手段に続へても極利に於 はからを撮影であるな に離れた現でにでいる大 に離れた現でにでいる大 外および地質の成績によるが、なほ今後の単独 者は腓川運動によつて左右さ

織は出る

ルリングリ酸源恨事の東 大変明酸源恨事の東 大変明酸源恨事の東

◆私は自衆町の市繁体空に住んで居るものでございます、職会屯 は動かなさころださ思って住み は動かなさころださ思って住み

の音には秘達は全くな

製の塩産機 たる社會館の經營に 動議さして近かる徒 あの

のる彼等の一日

日滿ラデオ

交換放送 けふから實施

東京十九日数 日流か結ぶラデー 大変振放送に二十日から本標館に 大変振放送に二十日から本標館に が送全部をなし、松天からは衝動 大木土三十間午後九時半からは衝動 大木土三十間午後九時半から十五 大木土三十間午後九時半から十五

準硬球大會 全滿中等學校

軍用列

にダブルスより開投機戦の結果シ トにおいて歌伝、西北部長の疾郷 合は十九日午前十時から五大コー 繁第二四全滿中等與校軍硬球大 E

姜巡捕は市民葬

です、カーソン美谷院主席ン を選べまでは本ると、小気に 大力かり弱く出来てるて我々の座石 です、カーソン美谷院主席ン

四

妹松本惠子

定價五十錢東京運河婦人世界社

中篇小說

長篇小説スペードの女王(大佛 次郎

戀の骨折りぞん 中村正常

カコーモア

家の女房にや髭がある(和田邦坊)

信濃屋豐里(長谷川伸)

長篇小說輝

る

空(廣津和郎

この素暗 真の美容は先づ健康から一

のでなは鎌根か許し難きものがあ 事業の着手される程度に基づく

(私たちの問題) \* 短十二 時間の地(河崎 なつ) 華田原の解説)暗 殺と 政 愛(前田 多門) 今 (静間間風の解説)暗 殺と 政 愛(前田 多門) 今 (静間間風の解説)暗 殺と 政 夢(前田 多門) 今 (静間は人間の解説)暗 殺と 政 夢(前田 多門) 今 (静間は人間の解説)暗 殺と 政 夢(前田 多門) 今 (小資本開店案内バン店とバー都會の歌・田園の 秘められた大

□諸國盆踊り風俗(松川二郎(木)) □山への情熱(浦松(太郎)) 本 の屋(野尻抱影) マーク安城婦人の活躍、蘇默、大手前女學校 東京へ旅窓に見る**選者や新興演**者 東京へ旅窓に見る**選者や新興演**者 東京へ旅窓に見る**選者や新興演**者 聖洪 澤 榮 一 傳(白柳秀湖)

\*青葉に埋れる(小油) \*屋上の散歩者(県園堡土 \*夏のあひびき(田嶋子) \*薔薇が散る(大田 洋子) \* 夏の匂ひ(園地 なる)

久流音樂家總まくり 大流音樂家總まくり 大震神庭孝 #語の柳川 麗子であまりにも弱過ぎた…… 稿(高明巻・那で妹八重子の死にで、井手ちゑ子) 「最前に本」で、「難で朦朧調所」幸子 今井邦子·植松壽樹·吉植庄亮·若山喜志子) 磯情死事件の批判(鸞 等) 一情死と友情 (諸三郎



・・・・・・一戸・田中・金澤 ★ほしい花稚敷の作り方 種々・・・・・・河野・柴田 ・(洋教護康)婦人服の遺 ★夏の食味放送

小林 哲夫 ★の手を

に捧ぐる戀の懺悔錄だ。 人の戀愛ありのまゝの書。ゆ がめられた噂に對する抗議で を まり、果敢なく散りゆきし女史

の恋愛ありのまゝ に訴ふる二 の記(朝野

9

真親明

(最高打製の牛製以下のものは除外で)

興味深きけふの決勝

高宮寺谷百濟原吉日 中後 上賀井玉內方

大人之の間に二男三女ある 職業分別に「大きなのでは、 大きなの間に二男三女のる。 大きなの間に二男三女のる。 大きなの間に二男三女のる。 大きなの間に二男三女のる。 大きなの間に二男三女のる。 大きなの間に二男三女のる。 大きなの間に二男三女のる。 大きなの間に二男三女のる。 大きなの間に二男三女のる。 大きない。 、 大きない。 、 大きない。 、 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大きない。 大き のが自殺の原因らどい、氏は山口養中のさころ飯日來病熱亢進した 砂糖密輸

章 三 字 · □ 字 · □ ろやを出し 本格香油

浦快なる競技毎 に

爆笑と聲接つドく

きのふ午後の大連市民運動會

警察機の 獻金受納

擊大會

お日池市民科学 にしていづれら書々さして能し合か。がサテそれは書間のことでを配一使形につくご滞在に終 うは伊かない、接勢が出てスキ うは伊かない、接勢が出てスキ く、膨を配のような勢から淡れ

大連市三河町二帯地

排球大會の成績 てるたならラストインニングさい。 であらう▲歌がは第に生物へた であらう▲歌がになりの編手を満供に興へた であらう▲歌がになけぶ午後四時 であらう▲歌がになけぶ午後四時 であらう▲歌がにながかない総戦さな であらう▲歌がにながかないといいである。 はスタンドから鏡で自然を振るか なこさは經難態物だが昨日の短 はスタンドから鏡で自然を振るか なこさは經難を動物である。 なこさは経難を動物では、 なこさは経難をしまする。 なこさは経難をしまする。 はスタンドから鏡で自然を優も はスタンドから鏡で自然を優も はスタンドから鏡で自然を優も はている。 ないたのに遠慮。 佐見 中田 神 後 中田 達 上田 一 後 | 技術局線 0大 メダル 寺森田水増 NI B商 

けふ試験飛行を行ふ

末で六月二

日

より

天電話』

| 一ル駅氏は八月フランス日本間無 機械大地径をなずべく常剛蝦出上 地径総印刷を大使館を通じて十八

ジ毒倉麻 華紹 パ緒編小・小無 ン羽み紋仙紋地

一個五十銭より一個五十銭より

入提供

...

な飛行家ド、シンアル子間及シ

日佛間飛行

業連 さになってるる、なは航空路に野ッカースーパーユニパーサル三後 草場又一氏 ガ 神経衰弱が原因 ス自殺 はパリを八月十三日出妻の建定で 使用機はチニノーム・ドーム養験 使用機はチニノーム・ドーム養験 を用機はチニノーム・ドーム養験 文人阿片自殺 市内大平町十一番地参山桂(四二)は十九日年接三時ごろ自宅において阿片上棟三時ごろ自宅において阿片な嚥下自殺を関リ岩間中のさころな薬族費見し直に博愛を戻した。

**浪速** 

H

キズ物、

シミ付き・

七個五十級より

生徒募集

**管務的英語通信文** 等本語初等中等高等 第一等高等

(規則書製郵券二楼) 電話開

ヂン

の好調は

市内密操町二八土木建築高貨業車市内密操町二八土木建築高貨業で、氏は変換が外出中自分の原間にてガスで繋じてるたのを同五時販夫人ため子さんが勝宅費見した。氏は変換が外出中自分の原間にてガスで繋びかり時年來一層

かり 格心

ばして運転しなんて、スッカリ がばかり、指導能の石田夫人をなばかり、指導能の石田夫人を 隔てのない眠かさか示して居る



だが、一般にしても、日、満、戦だがら、お死の職和もごうだが、一般にしても、日、満、戦にないから大分観念をいる大分観念をいるできない。 を持下駄と草屋卸機を発育を変

るな心配は一切無用で、本

新の融合せをしたさきから、美 事な融和ぶりを見せ、一島に 高にも違入れば遊びらする、他 高にも違入れば遊びらする、他 近の間に自由自在、日本語な近の間に自由自在、日本語な

例年の 次第に暑さに向ふて参りました。 商多人教情の物育食は北都度御相談に臨ら便宜御取計ひいたらますの年の通り今夏季も相様らず御引立を願ひます ロか か 衛生第一

西五 四〇六六 九三

宕

洲俱樂部 勝 二十日午後四時廿分珠編 定期野 球 戰

(可認物便解釋三賴)

滿定期野球第四

巴

力鬪見事

で一般演奏になるす 一時立ちご 本、二等三十四點式井長三、三等、二等三十四點式井長三、三等三十四點式井長三、三等三十四點式井長三、三

主

滿

洲

日

報社

長春・間島間の 航空路開拓 一等四十二點羅田信一等四十二點加 •

年乳の ・ 実味しては戦能になり、 へると、実味しては戦能になり、

日城一、八等三十一點原田朝男、一四等三十一點形田朝男、一四等三十一點形山

大等三十一點岩田減一、八等三十一點楊村級一、九等三十一點岩田減一、八等三十一點是立政明。十三等三十點月內春男。十四等三十點原和市。十二等三十五等三十點開產光十五等三十點開產光十五等三十點開產光十五等三十點開產光十五等三十點開產光十五等三十點所有。十二等二十九點、楊本實票。十七等二十九點於

般御客樣各位

連

現金廉費令正礼實行○返品返金自由
現金廉費◆正礼實行○返品返金自由
現金廉費◆正礼實行○返品返金自由
現金廉費◆正礼實行○返品返金自由
現金廉費◆正礼實行○返品返金自由
のでは、かったときさか、家族の方が別の品をお好みのときとか、期節が急變して買はおかったとお考へになったときさか、他所からお頂きになった物で御不要なときなが、又は其他の理由から充分なる御満足を得られない品物は直にお返し下さい。販資常時のま、で御返品のれば喜んで御返金致します。どなたでもお求めになった品である。この時になったときとか、場節が急慢して買は判りになったときとか、家族の方が別の品をお好みのときとか、期節が急慢して買は判りになったとお考へになったときさか、他所からお頂きになった物で御不要なときなが、又は其他の理由から充分なる御満足を得られない品物は直にお返して言いるが知知を展費◆正礼實行○返品返金自由

【安東】李魁武の自衛軍より

入帽を斷念

わが工兵隊の

八日出發

金谷大將過安

役目が心配です

錦州方面を親察

三家子を掠奪

避難民雑到す

在《F.) B勝者對機區 二十一日午後 五時 《G.) C勝者對消費 二十二日同時 準決勝戰 第一十二日同時 準決勝戰 一勝(抽籤の結果) 佐、船木副官

に慌まれて居る

課長來鞍

滿銀本社聚屋地

今日の案内(十九日) 湯岡子温泉に向:

月天理教

ル開かる 山

劇繡講習會

さして各方面の数

時計

をなく、脱しく彼の女の前に控ん をなく、脱しく彼の女の前に控ん である。鬱地には破な中にも濃か である。鬱地には破な中にも濃か 中に穴たわけて首を出 その下から樹木のや ◆明治略人(傳(中村吉殿者) 最近原史小銭乃至傳記小銭に美 最近原史小銭乃至傳記小銭に美 を持ち出こた中村吉蔵氏が明本 神田三道が所殺しようさした事 神田三道が所殺しようさした事 神田三道が所殺しようさした事 本 新

動きた我等の工夫職、市民は二ケ で大等の工夫職、市民は二ケ

前線の情況彷彿たり

日

十三分登急行にて を管地につき査定

放送り

ちず懺敗と年後六時学教了、一 兵分隊の職祭に赴いた
以来時五十分費の列軍にて総中郷 貨車から

り轢死

除十

墨した

理科分科

日午後九時半過安、南行際京の途に前髪課継を金谷町三大際に十六 通って機器されたものであらうで重新に対して 王中除交戰

八日午前六時十

着列車にて解校

臺灣生藝

緩議縣公安隊王中隊長の指揮す 人質一名奪還

石井漠公演會

の揺戯に対ける養庭が出、壁標準に対ける養庭が出、壁標を述べ、六時より鰤鷹市舎部 部に然て會見、常地の惨然を翻取。の 年後四時五十分より約二十分間在

☆日浦鷹工膳員懇親會、午後三時 より公會堂に於て舉行 より公會堂に於て舉行

日

賊に襲はる

新立街を脅迫

三割五分増の

税率を愈よ實施

特産の殆ごが含まる

一はなられば下肥地南方七十里夏宋 選するなご大混乱を極め上肥地、

奉山線の警乘兵

匪賊六千と戰人

學良の密書

(了) G勝著對且勝着 後五時 優 勝 戦 二十六日午後三時

平北俱樂部

安東に惜敗

敵死體五を遺棄逃走

十元及広瀬四監(時世大治十元) 等銃を所持する九名の呼賊に襲は 等銃を所持する九名の呼賊に襲は にた、同賊に変大洋八元郎花票二 にた、同城に変大洋八元郎花票二 拳銃を所持する九名の呼賊に襲ばには六月十五日午前二時頃長餘及局は六月十五日午前二時頃長餘及

開原縣脅さる

中江鐵碗廳を決行すべく望紅機よ 我軍の後方提徹連絡を励つため、

が知

の集関兵所の別断隊で見ら

【安東】十六日即日施行された開 施を見る事さなり十八日より實施される箸であつたが、都合により一日延歩さなり十八日より實施される箸であつたが、都合により一日返歩さなり十八日より實施を見る事さなった。 (本記 本の一部)

渡江を企つ

道識を登し通化に起いたと、又学に親に接し、これが防備のため八世親に接し、これが防備のため八世軍中の旨

**曾組合せ** 

飲食物及び煙草穀物、穀粉、澱粉類及び種子

皮毛骨骨歯牙甲殻類及びその

品、及び爆験物業が、化學家、製品その他調油、脂増及びその他製品

御紋式を繋行しブール関きを開始すると因に本年は幼児ブール関きを開始 加はり消棄のシーズンさなつたの輸出際官協會水泳部では総々と終 ルに注水中で

術品、鉄砲、車輛船

まる三月速西方面に於て戦死を途でた。 関か戦はる旨荒木陸軍大臣より通 歴があつたので底順民政器では近 を聴ぎ式を得ふ 安建氏遗

人連れの船取らし

するりと見えた。月明に夜を書さ ちて來るのであらうか。日が感じつきりた見えた。月明に夜を書さ ちて來るのであらうか。日が感じつて歩いて行くと、永底の灰色の にもなく心に浮ぶ「弥茶」と云ふ深切つてものに、若から岩な像 これは何うした調であらう。我 選切っても これは何うした調であらう。我

红竹

印象を製へ展現を 敬論會合 教授を与して

野想多書

田

(320)

ですってはない情にかれる路はまだ無かつた。 平凡なる神人〇〇 は便もはいてるなかった。 はまだ人間に似たさころを持つてはまが、今は人間では全く機織した。 なこさにマリアはその継続を続じ なこさにマリアはその継続を続じ なこさにマリアはその継続を続じ なこさにマリアはその継続を続じ なさき「丁原深」か見た時のやうな

鞍中野外

液質出版中の底一下に去る十四日よ

の中に双のやうに輝いて、せんかがられてゐた。そして、深流はそれのからにさへ渡って、萬一光は秋末のやうにさへ渡って、萬一光は秋末のやうにさへ渡って、萬一光は秋末のやうに登って、萬一

吉村伍長

から、マリアは深夜の水邊におりから、マリアは深夜の水邊におり

見出し二機道を喜びな

出られるのだし

これで渡るで元の道に

(菌素梅)

定備町柏木九十九 定價二十錢、發 ではどうしても根治される事が明かとなった。この事質は六〇六號が明かとなった。この事質は六〇六號が明かとなった。この事質は六〇六號が明める。 を含と、六〇六號の注射に依りて の管外に終て一致した機能に が高いなの音がに終て一致した機能に なると、六〇六號の音響に終て一致した機能に なると、六〇六號の音響に依りて 六〇六號の眞價

握った沃素の威力

をて秘密治療が容易に行び得らる。



本・製の 適應立 を作る。特権権、特性権害、神経権 企性権権、特性権害、神経権 企性権権、特性権害、神経権 企業を持つウマチ で、よこれ、かんそう、 を持ち、を発性リウマチ

通用藥質五十錢、一門、重症用 製店に品切の節は左記本ののではを記する

費量元 山崎帝國·堂 大連日本實樂株式會配東京市神田區花房町

外用藥かんそうたざれ 帽巾 丸

世界的記錄を劃した 新興醫學の學說に依つて 梅毒の特効薬

沃素療法の確立 見事的中する新威力に三期の重症梅毒にも

時代の推移と新興醫學

勝一漸に依つて、容易に、而事確實に根流出来るものと信じ 見以來、早くも二十年の星霜が流れた。往時は六〇六 一点以來、早くも二十年の星霜が流れた。往時は六〇六 一般。 音であり、且つまた青天の霹靂である。の如き卓越した新療法の確立せられたことは、將に天來の福の如き卓越した新療法の確立せられたことは、將に天來の福 んど看るべき効果を發揮し得ないと云ふに到つては、更に驚 られて居た梅毒が、現代では遺憾ながら其の學説も根本から

梅毒根治の鍵を

神殿前にて記念撮影

安を祈る

車中で相談

ら、満洲問題に関する限り密園の野外が出に一五 の前における帝國の對消態度の差 の階でるが如き事有らば陸軍のみにて職盟調査 長官會議の結果決定した 第十四個關司令部附 同 仙波 安縣 斯兵第一旅網長 同 仙波 安縣 斯夫第一旅網長 声问 豐輔 第十二酮關司令部附 夏 古岡 豐輔

技術本部員

ウユネーザに到途でるやう起車並 を職の最終報告書は九月中旬後に 別なり本日職監事移居に跳し調

日職監事務局に點し調の監論者際委員長リット

高在中の職監滅音感委員

最終報告書

九月中旬壽府着

近衛歩兵第三帰隊長 世が強者とた 要兵人佐 関部和一郎 に報告を完了 いまたを

成果を注目してる 內定

少將 橫須賀辰蔵 福井 四郎

反對を決議

大人決勝文を送る事さなつた 要都(戦人関帯)等の決勝をなしりで動物(域人関帯)等の決勝をなしり 施震、国権大衆原の二・戦略が大阪 ・『大阪十八日養』近く来報する調 ・『大阪十八日養』近く来報する調 生産、國粹大衆兩團體

愛蘭問題で 

文出館とて、継載をやめて特徴に を表現して、経載をやめて特徴に 展一たん様でて 展一たん様でて

自治相發表

-マス氏は下院に次の

行語さへも出来た。 なる、さいふ酸取が事態ら その機裁の人気を果微する







しての解決策に左の繋が委員會の考慮に加へられて を國際會議に転嫁して態よく引下る極様である の意見は漸消問題は六ケしいものださいふに一致し

安塞司令 校工兵科 行學校長

主席專門委員 建川 美吹 

狐

電歌た襲撃振振執政グロープ大佐 関行、東命政府の提続たる大統領 関係で、東命政府の提続たる大統領

太田 義三

勞農政府の手 革命に

の場合 日本は即時滿洲國を承認して 同國の右會議参

八木原太郎

少兵大佐 板垣 征四郎 爾東軍高級參謀 爾東東高級參謀 網東軍高級參謀 一「成る程、美人だ」 「綺麗だれえ」 「煙草の名をさつたのだれ」

書目の問ひに對しては

さ、笑ふやうになつたし、脈が

淺 枝

師谢季謀長

十七聯隊長

た。瞬に歌して、二国のチップを た。瞬に歌して、二国のチップを た。瞬に歌して、二国のチップを は、外の女給に歌しても、 皆から、御町頭して

問が降いた。慰のやうに、

満蒙の戦慄 直木三十五作 (21)

革命派の支持を得て臨時に政機を命の理論経証等者ダゲエラ氏が反

良結果を牧め得たれる患者に悪用して動 週に亘る喀血を完全 に止血し、 である患者に悪用して動

丈夫に育っ -- 0

一位れ」

七時大連港外着の確定

少女使節來連書報

な満洲関型女使節の一行業る。

かいいかいいのつ

殿は、そう思ったが、それでも

日満難色さりごりな便場と

0

あて二十日、うすりいが、吹く は瀬風、聰くは五彩炉、御祭まし

金州城東門外で負傷し

戰死地口閻家樓屯

八里庄の乃木中尉の

現遺跡は死體埋葬地

市民運動會の盛況

育研究所の共同主催による州内女園東州等校院的職職就に開来締修

**顕東登官夫人河影地景都縣長夫人** 一般行総政の候略に午後よりは山町 では、大田午後よりは山町

も大連運動場に於て

さ何處後も武人さらて配目原知た

に所蔵)
「明治は後年が現」
「解中島が緩離に

女學校體育大會

た『本院側電話』

乘客も負傷

好記録を示し終了

子中華學校院官大会は引き

|類五女||人組注明子、B

牛心臺驛の近く

匪賊が列車や襲撃

名死傷、目下交戰由

また自熱化して新記録

一般) A組水森實一(五 B組內顯華吉(六米〇四) 鳥田早高(六米〇四) 場田早高(六米〇四) 5一着関連、二着

旅順)三着高木ハルエ(神九八(大會新記錄)二着技元 九(大會新記錄)二着技元

者が激増

消化器傳染病は少い

は空氣傳染

定院に忠純の機様が 一個記事 して安置され

国国帝氏以下八名か校展取調中で 国国帝氏以下八名か校展取調中で · 大多

賣られ行く娘や 缺食兒童を教ふ 愛國婦人會乘出す

蚊とりの

シスコ十八日登」メキシロマ

發見者

語る

の利利の報

特實許

## 第三回戦を 缺 觀て

補俱の敗因は

朝氣を

午前中の市民運動會

四人公職

プロ文化同盟

17

首脳部蓝~逮捕

際克納の水害はその後復数に 排し十八日午後六時全郷勝遜し が表があった 齊克線復舊 クス、佐野今野美、比佐柴三郎、 中央総議委散戦田剛徹、政職マル 中央総議委散戦田剛徹、政職マル 文化職監は着々其の

\*東等検線された、先に網田民 の崎桑、稲田護一、黒島際次、 蹟見學團計畫 大連近郊の史

リどお洲満

戦にディるまで何人が間はで参加 戦にディるまで何人が間はで参加 域にディるまで何人が間はで参加

八日祭地小郎歩で第三回中央横

雨雀氏ら檢學

第七回金属熊塚大會は十九日年大連基督教宗年會主催不社後の 全滿排球大會 午前中の成績

反枚反一反反反 尺 九二二十二一九

SANIOLIZACIA NAMES CONTINUES DE LA CONTINUE DE LA C 食傷や腹痛・下痢・中毒に 商連 店親 令柳本吳服店 層話至八五八番



福牌軍手卸賣

山本洋行

品 陳 帽子 さてはケープ等海 の御用品一切取揃へ陳列 列 海水シャツ 辛 ・3 0 より 帽 子 ・2 2 より ケー ア ギ1・8 0 より 浮 線 ギ・5 5 より 海 水 軟 辛・4 0 より ボ ン ド 辛・2 2 より 英化ニ海岸用大日傘・テント等 海の削用品一切取舗へ映列 合言サーロより 漁速町の 華洋: 行 浪 電話(代表) 5 1 7 9

◇ 富に少しも客なし

ONOUN

デ

七番地

REMLER





球型

新陳代

湖素

林

超ス

F.

で頭痛をなけす

**豊田器** 本器の性能、働 作は歴史あるレ ムラーの名に御 信賴下さい

カド自動車商會 製作 行 観八〇七七三開門特中政本日

家庭常備藥

神經源、頭痛にも途布

楽ス

各地青名/薬店ニ

萬人が實効を認

t

大連市浪速町四五

ナニワ薬局

電話七三六六番

むるセミスこそ

程ヨク見える

村 统 生

南京虫、油虫、蝇、蚤退治

佐々木、

橫山兩博士有効御證明

8

本各地名産

ジャ

4

K

A 日本手機放在中 所樂大住安 談 数大

田自動車研入衛地大衛地大衛地大衛地大衛地大衛地大衛地大衛地大衛地大衛地大衛地

三究

九所

全世界に誇る

3 髙新洋行 電話八二五九番

界各國 東京風菓子謹製 パターパンソーセジパン レージンパン チョコレ 食 00

集権職業各國有名化粧品會社

青葉の木蔭に飛瀑を眺め乍ら、 する事になりました。 皆様から御命名其他に厚い御後援を願ひまして愈々本日より開場 なごをおこり下さ ミス・ダイレンのサービスごして生れましたサムマーガーデンで お氣に召す事ご存じます。御散策の節御家族連での納凉には、 有り難く御禮を申上げます。 冷しく生ビール、 必 生ピー クリー 4

總代理店

がいてはいいっというという

AND THE PROPERTY OF THE PROPER

八電五三五七番

WA.

それには断然他郷の及ばね卓効に切立皮膚の呼吸を防砂殊に小見ばいないないないないないない。

特二、ジクイトにタッレた皮膚の分泌を到し早 ・に撲滅し。イタミ、カユミをスグ止める に撲滅し。イタミ、カユミをスグ止める に撲滅し。イタミ、カユミをスグ止める に横滅し。イタミ、カユミをスグ止める に横滅し。イタミ、カユミをスグ止める に横滅し。イタミ、カユミをスグ止める で、新陳代謝作用によりわるい表層はキレイ ないし思都を縮少する で、無色の水剤でベタイトせず塗布して極め 症 で、強力な渗透性殺菌力は深部の黴菌をも直 で、強力な渗透性殺菌力は深部の黴菌をも直

其他 ながらいんきん せも

田盤 林 大 十十十個

お飲み物と を極いた 7

1 連 ス鎖

レ電 2 1 前ス 空 裏 地角



直接交渉を避け

さの意味の聲明を發した

等ご協議

建て調査國立諸問題につき協建て調査人なる展開が来すべく期待重大なる展開が来すべく期待

國際會議に期待

支那側要人躍起運動

等の正式會見は今朝九時半から橋の元元して来たので、調査側渡日に織僧、羅女檎、宋子文、順維的、向元元して来たので、調査側渡日、北平十九日安』リットン帰等で一の一行が支那嶼に行和ならざる域

せしめんと大童の様である 以下調査委員が正式訪問挨拶たな 臨人だ は調査側の警報をこの一般に蜉蝣 変性でペキンホテルにリットン脈 し夜は繊維鏡夫人主催の蝦斐會には調査側の警報をこの一般に蜉蝣 変性でペキンホテルにリットン脈 し夜は繊維鏡夫人主催の蝦斐會に加を要望せるものを確随する、 社會 『北平十八日春』十八日午後四時 の後面に顧彦府で今後調査順さ 慰を要望せるものを確随する、社會 『北平十八日春』十八日午後四時 の後面に顧彦府で今後調査順さ 慰

リツトン卿を訪問

調査團に

最後の歎願

報告期限延長の

【東京十九日費】のが在海総一機 藤大樹が最も存力観されてゐる。 「東東市九日費」のが在海総一機 藤大樹が最も存力観されてゐる。 「東東市会官さして名歌覧をたる本」につき報告観公の認識を観点が、その首職者は陸 これを同時に満洲事態突養以来關 外継楽氏突渉を受けた疑願の決定に伴び、その首職者は陸 これを同時に満洲事態突養以来關 外継楽氏突渉を受けた疑問の大美動に関連して人歌につきあ情にを接種し恵と

の際ロシア さ復空 に鑑みて多少の調 関がに足らて

# 下交渉近く開始露滿修交條約締結の 果鐵問題日別箇日交涉

部訂正をなずに大概意見の一致を見た、欧正の要點は經際機の場談節準局の欧洲にあるさ一般監察機道とは、東支鐵道に開して、はこれと切り難し専門委員を任命し墨露協定を基礎とし版は展用興能は相手同に不称な試験及び示感運動製止、ゲンビング製止に置く意向であるが、ソウエートは無調能通識を表現するちも版は展用興能は相手同に不称な試験及び示感運動製造し、ゲンビング製止に置く意向であるが、ソウエートは無調能通識を表現するちも 修交條約締結に開する下交渉が開始される機様である。 キー氏は那公式に外変部代表に黙し漏淵側の合法解系認に美婦なき旨述べ

帝國日全然干與せの方針

満洲國承認能應さか れるに至つたので、私に繋じ外称 し満洲國政府と関係諸國さの間に予潔關か擦取すべき ーションな恋起すべきことと繋ぎ 戻り自紙的立場などり、本体に関

## 聯盟は賴むに足らぬ 露と復交し、武力抗日準備せよ

南京政府が聲明を發す

の歌願がなさんさずるものでりる。近の四、五日間に形然接回の最後 南京要人學良 さしリットン脈に説明するためで満洲国に利用される事の不管なり

一般軍縮會議

上したが、その目師は東北寮園が、「南京十九日登」昨日江縣南、野 宋財政部長北上

総裁を訪問

民政幹部は尚も注視

節木總裁が訪問する陳定 各派小委員會

答派小委員會は十八日

**瓣六決算書** 

樺太特産を 浦洲に入れたい

大藏省の承認濟む

警察機の

獻金受納

聯盟總會延長や通達 政府總會開催に反對

か国際職

九日費」文部省は現下

| 選択権な停一能次氏が最も有力さき

太平洋問題會議

本年はカナダで開く

東店 にあり

增省 込金の徴收 等は行はず 日本銀行當局言明

を学常問題: 本年の第五回会議を カナダアルベルタ州、バンフ市で除 カナダアルベルタ州、バンフ市で除 で展示に決定直に登表した、大 大会では、大学である。 では、大学である。

滿洲國承認と

陸軍三長官會議

参謀次長渡滿に決定

隻脚公使

北支交代兵

三長官會議の開き次の事項な機器を削ります。一旦を開い、本教育機器、資格登談大長の大概、本教育機器、資格登談大長の大概を開いては十八日登一陸軍では十八日

どもハローの歯

人闘士の君を見

『長崎十八十登』不感の遺跡に係 ・三変病院から特派の電響が委氏は連 ・三変病院から特派の電響が委氏は連

前六時北平養居留民の盛大な見 安東木商陳情 關稅引上げで

重光公使容體良好

日 OTO HOTE 夏 七階サンマー 石宮稻荷祭典墨行 101 010Y 日毎に替る倫典 新舞筋峡

經理局長を訪び満洲の理域に就本日午前十一時半陸軍省に小要 國民精神文化

本京都市館に対すに即つた『本天 郷事館の會計機者に来流してぬた 郷連銭さ同草して開東融及少各地 の會計機者に来流してぬた

金庫貸出增加 | 茶客に、園敷に | 部の物料理で

椅子張裝飾織物問屋

大連市連鎖街常盤通 (電話國六三二四番)

歸滿日程

内田總裁

滿蒙對策に關し 內田滿鐵總裁園公を訪問

外交部長郷交教的 反動せぬが、十五後部用による郷。るさころあつた、彼って六月末の十代お着、水源後順 【東京十九日費】職能總會は六月 佐つて蘇脈外根は日本政府は六月ボウカる、耐して行わいては動性之が報告作成の頻能 元の總會に動きても保護保険が立た大なる満足を置かれる事さなったが、外称密局に たか歌歌するに過ぎざる言歌歌側を大きなる。一般の歌後が、大きな歌歌のでは、大な歌歌でもに過ぎざる言歌歌側を大きなる。一般の歌音に対しては、大きな歌歌の歌音に対して、彼つて大月末の十代の歌音を表しては、大きな歌音を表しては、大きな歌音を表しては、大きな歌音を表しては、大きな歌音を表して、大きな歌音を表しない。

新機關案の閣

宜教師虐殺事件

サ八日午前十時京城通楽版島に同 で保護者のため水天駐在ドイツ總領 で保護者のため水天駐在ドイツ總領

倫敦市場活況

満洲國の對露關係

は急遽東上

とさの交渉の下打合せであるさ に急遽東上したが、こは對ソウエ に急遽東上したが、こは對ソウエ

である。かやうな販艇であるから 楽が東支の機械に楽蔵すべき優等 からない。かからな販艇であるから

三、佛資本家が經營に参加希望

ハルビン特派員・神

東政府さの教代認定によりフラン 銀行株主たるフランス資本家さ北 の本学では修正

配く必要ある

であるが、

ランス資本家は廣亜銀行の大株主 東支政語のため外園資本を迎へ

るものは放撃も東支な依然たる融 東支の持つ棚益甲観土主棚に関す おいてソウエート政府は印象院に

見も無一九二四年の職家協定に

業機関さし関連政府共同解標さな

年まではロシア郷山の經憾、

九つて如何に

八氣湧

く満洲國展(天阪白木屋會場の一部)

日現在の北浦作権状況は左の如く得た各種情報によれば本年六月一得に各種情報によれば本年六月一

哈爾濱露人商議調查

五ケ年計畫を以て内地の作地にお はて職名を送るに方針決定した。 民七萬名を送るに方針決定した。

つき参照中なるが、大概に対ける原材数が、機民地における原材数が、大概が

**五年計畫、豫算** 

北滿作付面積は

昨年より

% 防棄一一多減さなり、替し軽松一〇一 「大型」のでは、一人三一年に近し終一〇一 のでは、一人三一年に近し終一〇一

長は新進の市行政の堪能家で以

| 加考は五百五十二名

順、その他は終百四十萬順で、ことが至一萬順と継続されてゐる百四十五萬順、玉蜀黍は九十五萬(作物の總敬極高は九百五十萬日四十五萬(東)の東極樂館高は「こおいて條他が政論されれば

六講師の顔觸は

錚々の權威揃ひ 二十四日夕奉天中學で開催の 本社主催 見本市講演會

工會権威者一兩名の諸氏参加の窓天市長閣博紋、この外率天商豪次博士、同賞業齢長徐紹卿、 講師は前記顔履を以て 滿鐵經濟調查會

**落間風に鑑素める人さして既に巻き課にあつた陰時より滿滑質際經** 

更生の満蒙聯盟

満鐵の賣炭成績 始め従来第一部所管の諸一さ目されてゐる『意 豫想外の好成績 支那向輸出漸次

と、なつた、同職監は名墨會長標治氏、會長現東支融管理と、なつた、同職監は名墨會長標的活動、に称るこら規約が認可されたので陣容を吸めて機械的活動に称ることができる。 「ハルビン特體十八日鹽」消象人の消象をモットーさして

溥儀氏を推戴して活躍

今後は漁職民族の女化院上、和艦艦護に全力を法ぐこと。局長仲利在氏で目前の一部たる測儀氏指載が實現したので

諸山初ほ

夏盆踊り風た

情熱 浦松(太郎) 星(野尻 抱影)

経用軍への

知ることができる。

乏る

像定【奉天電話】 米新課稅影響

奉天電話】 滿洲見本市 準備整ム

等である、内地及び転送よりの変 本融記は発ご十八日を以て強殺し でかり二十二日より除死に養手の た砂二十二日より除死に養手の し

果、行法家がアメリカ出番」アメリカ を示。三百九十萬酮で十八十を受いてきない。 三百九十萬酮で十八十多の一次 のでは のでは かん の これ な に しん は に こ かん の これ な に は た は の で は の で かん の これ な に は の で かん の これ な に は の で は は の で は は の で は は の で は は の で は は の で は は の で は は の で は は の で は は の で は は の で は は の で は は の で は は の で 関等の頻繁で行き悩みな解析 契約成立

徒にラッパの稽古

衆の権威を積る要人で、闘家天市

は全員着米の 「京都その他 第四課を廢止

なった【奉天電話】 十二日軍司令部に移転することと標上に置かれてゐた第四課員は二

ですった。 ですった。 ですった。 ですった。 ですった。 では来であるといる。 ではまたの節行動としても でも、 ではまたの節行動としても ではまた。 ではまたの節行動としても ではまた。 ではまたの節行動としても ではまた。 ではなまた。 ではまた。 ではなまた。 ではなる。 でなな。 でな。 美容は先づ健康から~

小資本開店案内バン店とバンタ 都會の歌・田園の歌(今井男子・植松霧樹・吉植庄亮・若山喜志子) を 表 の 間 題 \*\*\*

東 京 は 郡 大 大 下 大 大 下 の 間 題 \*\*\* 音樂家總まくり、野響伊庭孝 の濟 磯情死事件の批判(際等) 一情死と友情には一郎

-01

ク安城婦人の活躍 籐殿 欧大手前女學校 ●新大臣、奥様物語(水島 亮遊澤 榮一傳(白柳秀湖 東馬な旅窓に躍る 兵國風景(深尾須磨ナ

歸らぬ

★青葉に埋れる(みばり) ★屋上の散歩者(県原憲 ・夏のあひびき(田響子) ★薔薇が散る(大田 準子 ・夏のあひびき(田響子) ★薔薇が散る(大田 準子 競 機の骨折りぞん。中村正常) スペードの女王(大佛次郎 け 3 里(長谷川伸) 空(廣津和郎

定價五十錢 康宗福河 婦人世界 社 家の女房にや髭がある(和田邦坊) 妹松本惠子

ルのでなほ津機を許ら蘇さものがあ 事業の養手される程度に基づくも 製の養手をれる程度に基づくも 市會選舉準備 動によって左右さ

0

恋愛ありのまゝの記(朝野

諄

53

る彼等の一 樂が行はれるので大連市役所では樂が行はれるので大連市役所では

神であるが居住屋を忘るし 表を配布した 服名簿を調整す 市内各戸に資格調査 その準証が 機能が では

關東軍司令部

編成變更

松治

青鳥第五埠頭

寫眞說明

日

3 5

優勢な匪賊

わが軍の死傷九名

けふ試験飛行を行ふ は九月以降であるが第一野運転成 P

會乘七十名檢束 文化同盟

大阪会戦三宅堂

悪く長くろやを出し

町にアサヒの空瓶な椒立さして、一般の温度にコノ和製

**次第に暑さに向** 

衛生第一

ロか

3

は前後二回の野郷大塚気を飲るるのは森水課長である。野

例年の通り今夏季も

相髪らず御引立を願ひます

MJ

西亚 **E**O 大大 九三 か

一番を表しては、一番を見るとして、 を変なら動物能と成二つ。この を変なら動物能と成二つ。この を変なら動物能と成二つ。この を変なら動物能と成二つ。この をなり、対しがまわると野体原 をなり、大型に入れて海へ脚では をなり、対しないまりなど。 をなり、対しない。 をなり、対しない。 をなり、対しない。 をなりない。 をない。 をな、 をない。 ら変なら脚準鎖と瓜二つ。この された神神県の加藤博士は確な された神神県の加藤博士は確な された神神県の水天探聴に披織

八月中旬頃決行すべく

遞信省へ許可願

て福田に難院の営

軍用列車脱線

作氏を呼んで服飾師さ続なってのける。耐寒、飲み伸問は つてのける。耐寒、飲み伸問は ではなが、悪腮感覚さして

藤春下駄と草屋卸 東島市廣瀬町横綱 東島市廣瀬町横綱 東島市東瀬町横綱

リアニ店級具交地各



浪速男 末で六月 一関五十段より一関五十段より 七剛五十級より シミ付き 、提供 8 より

飛行機製作

(可認物便事用三州)

實滿定期野球第

囘戰

兩軍の異常な熱戦

少女使

天に於ける-

淅洲國の花の如き

間所長に挨拶し來天神社、忠無塔

モスクワへ | 上奏] 楽朝

洞庭春の招宴-

大きいなり、 で神経期に動ってする して同観型やその他 して同観型やその他 に配言して可観型やその他 で神経期に動ってする で神経期に動ってする ので神経期に動ってする ので神経期に動ってする がました。ごうて貴 があるは、だって神経期に動ってする ので神経期に動ってする ので神経期に動ってする ので神経期に動ってする ので神経期に動ってする ので神経期に動ってする ので神経期に動ってする ので神経期に動ってする ので神経期に動ってする ので神経期に動ってする。 ので神経期に動ってする。 ので神経期に動ってする。 のでは、 のでは、

日鮮浦の

機順調に運んだ、さいふの

般御客樣各位

十八日登』ロンドン庭球選手権

姜巡捕は市民葬

崩らは

帝大航空研究所で

院書を模寫す

牧城子の古墳

時間

0

洋

連

満俱恨みを呑む

泰天で放送

世 は に参照同四時からヤマトホテルで ・ 大事務所長の探索に踏み同八時半 京 ・ 大事務所長の探索に踏み ・ 大事務所長の探索に ・ 大事務所長の探索に ・ 大事務所長の ・ 大事を ・ 大事を

国スクワで日本の等。三味郷の古典 ・氏の金w文子さんは二十四日慢モ ・氏の金w文子さんは二十四日慢モ ・日の金w文子さんは二十四日慢モ

八十段より 一大 日本 は 日本 は 日本 は 日本 は 日本 は 日本 は 日本 り

一夫の立話を端緒

加へ自研察を催した。虚が、その様に関東記者俱樂部の面々を

生徒募集

東支路警署探偵局に逮捕さる 首魁白君臣は逃亡

職等的が現れ、ピールの満ないの常上に入らあらうに張學良さ

エンヂンの好調は

中の一系士が本社 酒、ビール、ウキスキー、鎌沢を知る由らなか 列車の中に持ち込まれた贈物 とる人、送られる人、目さ目 に送られるのは一番の樂とみられて見ましく出 へ四川二十五目 快晴、線嶺市月二十五目在緩市 さしてゐる

前線の情況彷彿たり

日記

わが工兵隊の

『安東』李麟武の自帰軍とは『安東』李麟武の自帰軍とは

入帽を断念

情報に控し、これが防備のため八 子が配より道化に確ひ選集中の旨

賊に襲はる

れた、同様は現大洋八元時花聚二 十元及去線四匹(時候大洋十元) 十元及去線四匹(時候大洋十元)

渡江を企つ

が廊に逃走した。【安東】深城軍の作派は在門

奉山線の警乘兵

匪賊六千と戰人

敵死體五を遺棄逃走

役目が心配です

に家跡た推察して事職して来たも (関地西方三家子に三四十名の兵 展東三鳳來じ、十四日には蒙昧が を入して大協館を開始せる為め窓

新立街を脅迫

ブール開かる

個級式を駆付してール關うた開催 で発動デールに注水中であつたがいよくい満水したので二十一日午 後四時三十分より規野戦戦をして 後四時三十分より規野戦戦をして

時計商の御難 不同金一千八百

別に孫を見ても心を動かした様と認めたらもく前によって来たが、

中に穴をわけて首を出した

するさ、突然自動を長く率らしてるさ、突然自動を長く率らし て来た。マリアもつびに優に集てから、嶮縄が加って帰が峠に緩いから、嶮縄が加って帰が峠に緩い 知報の中かわ

でいて歩いて行くさ、

京 30公

投じた沃素療法

はに症間 朝性慢 **容用症重** 



典第元 山崎帝國堂

メンバー及び標點大の知し ・ 神高金服東西吉田権 ・ 1387219456

貨車から

理科分科

飛下り轢死

こ午後六時半終了、

兵分隊の視察に赴いた

印象を奥へ飛びた

安東 100001100A

マリアは夜を憧れずに山路を歩いて行つたが、横に切れる路はまだ

平凡なる神人〇〇

は何らはいてるなかつた。

河野想多書

(320)

金谷大將過安

王中除交戰

狩野音大郎氏を招き

んさ流れてゐる。

欠が割合ひに読をさつてぬない

様すこそ幾つてゐるが

の中に気のやうに輝いて、せんか 既な統接を響えた。 といてるた。そして、後流はそ たさき「弥藻」を見た時のやうがは秋末のやうにさへ渡つて、萬 てゐるやうな風があつた。不思いは秋末のやうにさへ渡った、 
ない、今は人間さは全く継続となった。

世。なこさにマリアはその絶縁を感じれるさが、今は人間に似たさころを持つてはまだ人間に似たさころを持つているものでな感があった。不思いまない。 なこさにマリアはその絶縁を感じ

人質一名称還

避難民難到す

れた學良派道の便太陳二名は取調の他大像、繁榮先さ時間と 學良の密書

三割五分増の 税率を愈よ實施

特産の殆ごが含まる

明中、統和、車輛船

。皮毛骨骨菌牙甲殻類及びその 、飲食物及び煙草 、飲食物及び煙草

安達氏遺族に賜金

一二人連れの機能らし七時過ぎ青葉町六九原

てた

講習會

武者に限り五十段に五十段であるが解人

つたが、今度の路は殆ご路でない 湖を横切ると鎌側の通り前の路

これは何うした調であらう。我

梅毒根治の鍵を 握った沃素の威力

(順 楽 慎)

六〇六號の眞價

横▲字大きで構造のこと▲締切上本句製無制限▲用紙中紙▲各題団の風」「夏徳」への風」「夏徳」への風」「海水

では、大小の岩がその水の後方。マリアは静かに確全の英に眼を のやうに月光の下に輝いてある臓に止れない、戦かで、あられなかった。 で出た。大小の岩がその水の後方。マリアは静かに確全の英に眼を のやうに月光の下に輝いてるる臓がれた。 のやうに月光の下に輝いてるる臓がれた。 のやうに月光の下に輝いてるる臓がれた。 のやうに月光の下に輝いてるる臓がれた。 のやうに月光の下に輝いてるる臓がれた。 のやうに月光の下に輝いてるる臓がれた。 のやうに月光の下に輝いてるる臓がれた。 のやうに月光の下に輝いてるる臓があった。 のやうに月光の下に輝いてるる臓がた。 のやうに月光の下に輝いてるる臓がた。 のやうに月光の下に輝いてるる臓がた。 のやうに月光の下に輝いてるる臓がた。 のやうに月光の下に輝いてるる臓がた。 ●キングへ七川戦)

に実って、親うされの心を相手に実って、親うされがら、この姿をも離父の親に眼をはなかったが、絶えずなつかしげ (なかつたが、絶えずなつかしげ (なかつたが、絶えずなつかしげ (なかつかしば) 思いなこさに、再び「堕落」を見ればなくは言葉にも表情にも全くそれ

が氏は鬱低い来時局と 出られるのだし になつてゐる。 が架けられ、野際に渡れるやう

石井漠公演會

万課長來鞍

師び夜行列車にて脚

▲農業世界(六月版) 整家經濟網 「大田本橋屬本町三丁目八博文館) 「大田本橋屬本町三丁目八博文館) 「大田本橋屬本町三丁目八博文館) 「大田本橋屬本町三丁目八博文館) 「大田本橋屬本町三丁目八博文館) 「大田本橋屬本町三丁目八博文館) 「大田本橋屬本町三丁目八博文館)

地震(五月號) 定價四拾錢、要 (百九月號) 定價二十錢、發 (百九月號) 定價二十錢、發 (百九月號) 定價二十錢、發

けふり

放送り

おうなかので、水がれて思った。

九元元

世界的記錄を劃した 新興醫學の學説に依つて

梅毒の特効薬 沃素療法の確立

時代の推移と新興醫學 一見事的中する所成り。一三期の重症梅毒にも一

院一齊に依つて、容易に、而も確實に根治出來るものと信じ 見以來、早くも二十年の星霜が流れた。往時は六〇六 需の特効樂として一世を風靡した彼の「六〇六號」發 音であり、 んど看るべき効果を凝揮し得ないと云ふに到つては、更に驚 の如き卓越した新療法の確立せられたことは、特に天來の福 くの他はないのである。この混沌とした時代に「沃素療法」 られて居た柳森が、現代では遺憾ながら其の學説も根本から 且つまた青天の霹靂である。

念品 を贈らい

花の使節何れる感激

本社主催、歡送迎會の盛況

四で本殿前に進み、少女」「無事完了さ版付の安全を祀ったが、からた此めて縁の森を隔て、「石田女史、雷燠、和泉嶼、金嶼がた此めて縁の森を隔て、「石田女史、雷燠、和泉嶼、金嶼が「八田女史、雷燠、和泉嶼、金嶼が「八田女史、雷燠、和泉嶼、金嶼が「大連融社に向った一谷」使都一行始め大連脚六少女、本社

神殿前にて記念撮影

安を祈る

、連神社に参拜

中より選ばれた日浦六少女の手か けん いん 一次 日本の 一 車中で相談

石田女史を中心に大連のお友達はずつかり下軍の準備が整

んが答解を明期な兩國語

々な成熟

検持し月見ケ浦の石田真蔵氏邸に饗應な受け午後祭時や本社を訪問

昨日長官會議 成果を注目してる

反對を決議

夫々決議交か送る事さなつた。 でない。 大岡するこの報に十八日大日本生 大岡するこの報に十八日大日本生 大岡するこの報に十八日大日本生 が大統領の二関鍵が大阪 愛蘭問題で 生産、國粹大衆兩團體 ▲小リ●シン●ガオ氏〈印度園民無人小野幸富助氏〈九州帝國大學教人小野幸富助氏〈九州帝國大學教

ーマス氏は下院に次の なる、さいふ際地が事堂らしい。 首領)十九日長谷丸で上海へ首領)十九日長谷丸で上海へ

自治相發表

(に「どうしても四田値」さいふ流 なる。さい その経験の人気が集散するも

でアイルランド場邦を共和國さ さアルスターごの職邦組織に次 ドイルランド自由國首相デヴァ

在補間側少女使影の一行製る。 「驚さんは、カイましだこと」 整層の女職・生和の小嶋、可能 女人の中には 影子さんか日歌くだけできてるる。「西域さんのやうな歌迷は別よっ で、薄ちないさ、きつさ、憧憬

七時大連灌外治の確定

日浦龍色さり

國參加要求

受」<br />
聴意調査制委員會の報告<br />
背は衝次その<br />
輸売を示して來たが、<br />
結論 しての解決策に左の繋が委員會の考慮に加へられてを関係會議に順倫して感よく引下る你様である いものださいふに一致し し

時滿洲國を承認して 同國の右會議参

我参與貨棚はこの間の保勢に最大の注意を擁つてゐる。 酸にて · 決定

除是

あ「えき」 膨子、もう、幾十度か、同じい のやうに、そのか

「君がは難つて人かい」

皆から、御叩頭してくる

書「威る程、美人だ」

明かにすると共に滿洲國絕對支持の態度を闡明 し、政府に黙し機械的に勝起を促す事さなつたが、政府にしてなし、此際先手を打ち溝洲に對する帝國の絕對的なし、此際先手を打ち溝洲に對する帝國の絕對的1世 調査際に難し賦平さらて満洲國獨立後と、 前における帝國の對浦態度の差 間階するが如き事有らば 陸軍のみにて職監調査心と決心を中外に開明するに如かする る限り帝國の野外方針に一王

他兵大佐 野川 **脩吉** 東・神兵第四縣隊長 東・大佐 佐藤美千代

番目の間ひに難しては、第三は、第三

「いゝえ、姿の本名が、獅子です

さ、答へて

「燐草の名かさつたのだれ」

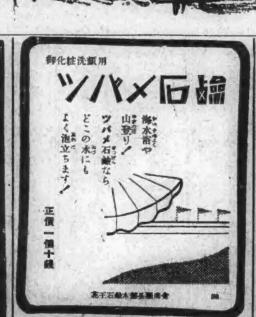
がいってりい丸にて出鉄 歩兵大佐 板垣征四郎 關東軍高級季謀

九月中旬壽府着

で内定

第十六間順参謀長 輸兵大佐 多田 輸兵大佐 多田 競子二前側司令部附 第十二前側司令部附 大内 東多 養原の影終報告書は九月中旬後に 歩兵大佐 関都和一郎 歩兵大佐 関都和一郎 歩兵大佐 関都和一郎 歩兵大佐 関都和一郎 歩兵大佐 関都和一郎 一部を完了したき希望なる旨報 を変し、 個維鈞渡日に 最終報告書 てなかいたり







少將へ進級 学校工兵科長 剛量階長 行學校長 要塞司令 勞農政府の手 革命に

満蒙の戦慄 直木三十五作

官脈が襲撃微裁執政グローア大佐 掌握する機能である 際行、革命政府の機嫌にる大統領。 革命派の支持が徐て臨時に政権を 歴華命黨は昨夜処如クーデターを一命の理論領師察者ダザエラ氏が反 反対の第一次である。 の理論領師の支持が徐の大統領。 である。 の理論領師の大統領。 である。 では、これでは、有の結果要 が続いてるた事労明直に関外に 脱する事さなつたさ、右の結果をが願いてる下事所用面に関係に進

「喀鼠、吐血、出血の治療法」(中込次集通禁)

得せをしつ たざ完てよ りる全数あ

丈夫に 榮 養 劑 通じが附い

0

午前中の市民運動會

5]着個澤、二書

匪賊が列車を襲撃

一名死傷、目下交戰山

時五十分職技を続り引き載き女子 脚こうな影響で繋びを戦へ午後二 脚こうな影響で繋びを戦へ午後二

る態便列車が牛心臓に差し十名は現地に熱行施臓と目下突撃を前八時ごろ深城緩進牛心」は非常召集を行び稲田警長以下五

一一一

報告完 种 明8

子中等原核療能大會は記る概さ十一個東長前天人の移地原務課長夫人の部が所の共同治師による州内な一般治総総の快感に午後よりは山間の開東州県核館育地開発に開東職権一八二午後よりも大連運動場に脱て

女學校體育大會

乘客も貧傷

好記録を示し終了

(白曜月)

市民運動會の盛況

亜州城東門外で負傷し

戰死地口閻家樓屯

八里庄の乃木中尉の

現遺跡は死體埋葬地

びて酸がの戦友ささとに金州城東 像とて取客されてるたけった乃木勝典小尉は同日年前四 の隣りには一戦緊ਆ事(南山航梁 はった乃木勝典小尉は同日年前四 の隣りには一戦緊ਆ事(南山航梁 はった乃木勝典小尉は同日年前四 の隣りには一戦緊ਆ事(南山航梁 はったのである、管轄小尉の桐室

| 際長さしてこの跳戦に加一受けたのである、 閣時常時歩兵第一戦隊第九中 第二動戦線院に救衛軍

後をなった

に記念にやる(時計は従卒が現)

者語る

<u>月</u>四二八

田南麓氏以下八名な松泉取調中で源で探知と今朝谷所創器に命ど秋 

食傷や腹痛・下痢・中毒に

無額室八五八

賣られ行く娘や 缺食兒童を教ふ 変國婦人會乘出す

シスコ十八日を メキシコ 機関中部激煌 【サ 利利人数

十八日築地小鵬場で第三回中央機 第七回会演組織大會は デ 全滿排球大會 午前中の成績





二一一大

を受ける。 は、全体が を受ける。 でした。 でしたた。 でした。 で 反枚反一反反反 ++ 鉄鉄鉄

京都所山城田連川二六条時屋・玉原園の前宮市県寛徽書及移職無料報知

醫學博士 澁谷創榮 入院室開靜 新校帯水日春町園公西 (夕隆)選表点表点 基金

たる商 果 

沙巴

明

口

物は

首照常益~逮捕 文化同盟

齊克線復舊

明

患者が激増 十は空氣傳染 野克峡の水害はその後復動に事態 野克峡の水害はその後復動に事態

**遺見學團計畫** 

消化器傳染病は少

飛し、明ち本年度のこなる本年度の

雨雀氏ら檢舉

リン病

型アビムロ□本目 円一 枚一

·來盛兴 福牌軍手卸賣 山本洋行

順便の

敗因は

朝氣を缺

第三回戦を

列

平 ·30より 平 ·22より 平 ·55より 平 ·55より 平 ·40より 平 ·22より 平 ·50より 準水シャッチブ袋 帽ケ浮海 水ンド 會 於店内体憩室 #水パッグ ¥ •50より 共他ニ海岸用大日余・テント等 排の御用品一切取揃へ映列 浪速町の 

蚊とりの 王様! ◇畜に少しも 客なし

一湖(午前十)時二十分 一湖(午前十)時二十分

疑雨模様 南の風(量) 霧又は

(可能物質集體主集)



ONOTH!

球型

新陳代

期素

小林

發責

本器の性能、 作は歴史あるレ 信頼下さい 信頼下さい

超ス

F.

1.

帝國光學研究所

黄音器

REMLER



それには断然他業の及は心車効を有する小切な皮膚の呼吸を防け森に小見なざは其森をくよかな乙女の皮膚の觸感、それは日本

特二、ジクノ〜にタッレた皮膚の分泌を別し早年二、ジクノ〜にタッレた皮膚の分泌を別し早年、新陳代謝作用によりわるい表膚はキレイ底があるの水剤でベタノ〜せず途布して極めて爽快な成じがする

皮質を

虫、かゆがり

十十十一集

面铁铁铁

カド自動車商會 製作 行 観八〇七七三颗幹特帯政本日

ボデ

其他歐米各國有名化粧品會社 約店 3 會社製品 電話八二五九掛

夏の化粧料は 髙新洋行

界各國 東京風菓子謹製 00

精技術研究部 生

程ヨク見

南京虫、油虫、蝇、蚤退治

劑蟲驅級高

佐々木、

横山兩博士有効御證明

田自動車研入香地大震災 東後正門報

三死

九所

チョコレ

日本各地名 パターパンツーセジパン ジャヤン N

で頭痛をなけず 萬人が實効を認 家庭常備藥 むるセミスこそ 頭痛にも塗布 爽 性 原ナララ楽局 各地青名/薬店= 大連市浪速町一四五

田能 小 林 大 藥 房

青葉の木隆に飛瀑を眺め乍ら、 する事になりました。有り難く 皆様から御命名其他に厚い御後援を願ひまして愈々本日より開場 なごをおごり下さいませ。 お氣に召す事ご存じます ・ダイ レンのサービスさして生れましたサムマー 御散策の節御家族連での納凉には、 御禮を申上げます。 ガーデンで 此么

生世

7

いた、テ

お飲み物と輕

3 連 ス鎖 ・街 イ浦 レ電 2 1

前ス 空裏 地角

が対してはいっている。 10分のでは、 10分のでは

